研究実施のお知らせ

2025 年 11 月 28 日 ver.1.0

研究課題名

長期摂食不良の妊婦における周産期予後に関する調査

研究の対象となる方

- 2016 年 4 月 1 日から 2026 年 4 月 1 日の間に診療を受けた以下のような妊婦
- 妊娠悪阻や消化管疾患、精神疾患等により 2 週間以上絶食となり静脈栄養治療を行った妊婦
- クローン病や潰瘍性大腸炎などによる消化管吸収障害を有する妊婦

研究の目的・意義

長期摂食不良の妊婦における性器出血・子宮内胎児死亡・胎児頭蓋内出血が国内外で報告されていますが、原因の一つとして母体の栄養不良が関連するという報告数は少なく、実態は分かっていません。本研究では本邦における長期摂食不良の妊婦の周産期予後について調査することを目的としています。

研究の方法

1. 《一次調査》

全国の総合周産期母子医療センター、地域周産期母子医療センターを対象施設とする。施設で経験した長期摂食不良の妊婦（妊娠悪阻や消化管疾患や精神疾患のため絶食期間がある、またはクローン病や潰瘍性大腸炎のため吸収障害がある妊婦）の例数等と二次調査への協力の可否を調査します。

調査研究対象施設にはがきを配布します。はがきに印刷された URL にて Web 上のアンケートフォームへの入力を依頼します。

2. 《二次調査》

協力可能と回答した施設における長期摂食不良の妊婦の周産期予後等の個別の診療情報（既存情報）を収集します。収集する内容については以下の通りです。

- 該当症例の絶食開始時の妊娠週数：
- 母体の基礎疾患（例：イレウス、急性膵炎、クローン病、妊娠悪阻、精神疾患など）：

・絶食期間　　週間
・ビタミンＫ補充の有無：
あり（経口／静注）
なし
不明
・分娩の詳細
1）流産→分娩週数
2）早産→分娩週数、出生体重、アプガースコア、臍帯動脈血 pH、児の異常の有無、児に異常があれば詳細
3）絨毛膜下血腫→転機（血腫は消失 or 残存、流産 or 早産 or 正期産、分娩転機：分娩週数、妊娠 22 週以降であれば出生体重、アプガースコア、臍帯動脈血 pH、児の異常の有無、児に異常あれば詳細）
4）子宮内胎児死亡→胎児死亡を確認した妊娠週数　　胎児死亡の理由
5）胎児頭蓋内出血→胎児頭蓋内出血を確認した妊娠週数、分娩転機：妊娠週数、出生体重、アプガースコア、臍帯動脈血 pH、児の異常の有無、異常あれば詳細
6）その他の特記すべき事例→分娩転機：分娩週数、出生体重、アプガースコア、臍帯動脈血 pH、児の異常の有無、異常があれば詳細

記入した調査票を研究責任者宛てに各機関から郵送にて提供を受けます。
研究責任者が症例の集計を行います。特に重篤な症例の詳細をピックアップし、事例報告的にまとめます。

研究の期間

研究許可後～2029 年 3 月

研究の公表

この研究から得られた結果は、関連学会での発表や学術誌への掲載にて公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が共同で行います。

研究責任者：
島根大学医学部附属病院産科婦人科　　中川恭子

既存情報の提供のみを行う機関：全国の総合周産期母子医療センター及び、地域

周産期母子医療センターのうち、二次調査への協力が可能と回答した施設。

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2028 年 9 月 30 日までにお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：
島根大学医学部附属病院産科婦人科　中川恭子
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1
電話　0853-20-2268

既存の情報提供を行う機関：
岐阜県総合医療センター　産婦人科
住所　岐阜県岐阜市野一色 4-6-1
電話　058-246-1111